

## ■ 調査目的・概要

新型コロナウイルスの感染予防に伴う学校の休業、外出の自粛など、子どもたちを取り巻く環境がめまぐるしく変化しています。現在は少しずつ日常生活に戻りつつありますが、再び感染拡大となるかもしれないという見通しの持たない状況で、子どもたちも保護者も大きな不安とストレスを抱えています。そこで、保護者の皆様のお気持ちを共通理解し、情報発信するためにアンケートを実施いたしました。

### 調査期間

令和2年6月末～7月10日

### 調査対象

保護者（小学生 2,586名／中学生1,880名）

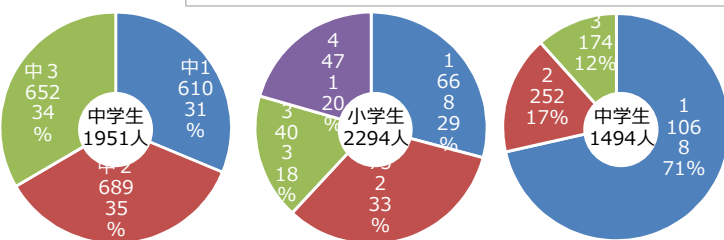
## ■ 調査概要

### お子さんの学年（複数可）



### 休校中の家庭状況について（複数可） （両親ともに仕事をしている方のみ）

1:子どもだけで在宅 2:身内や知人に預けた 3:仕事が休めて一緒に在宅できた 4:学童

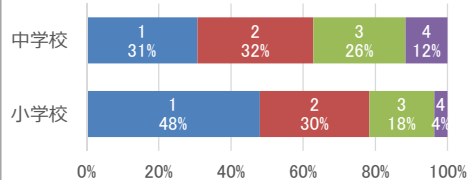


休校中の家庭状況について、一人親に対する支援や行政の対策がない、学童が利用できなくなり、仕事を休まざるをえなかったなどのご回答がありました。

## I. 児童生徒の生活習慣の変化について

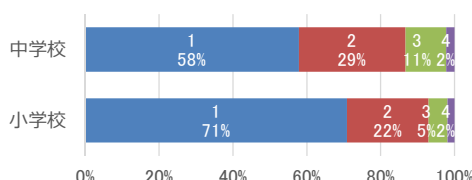
### ① 休校中のお子さんの生活習慣（特に起床・就寝）は、以前（ウイルス流行前）と変化しましたか

ほとんど変わらない1 ⇔ 4 大きく変化した



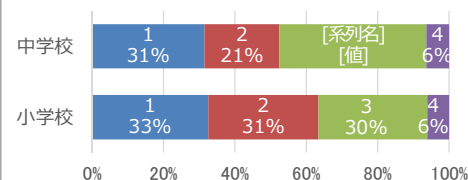
### ② 学校が再開されてからの生活習慣（特に起床・就寝）は以前（ウイルス流行前）と変化しましたか

ほとんど変わらない1 ⇔ 4 大きく変化した



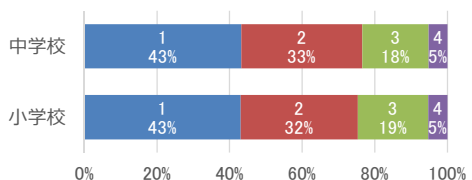
### ③ 変化した原因は何ですか（複数回答可）

1:ゲーム 2:テレビ鑑賞 3:インターネット等の動画鑑賞 4:マンガ



### ④ お子さんの言動でストレスがあると感じる事がありますか

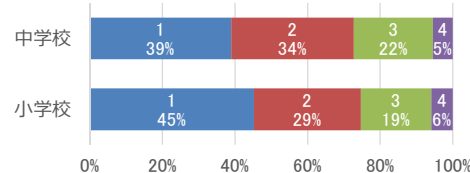
あまりない1 ⇔ 4 ともある



・お子さんの言動でストレスを感じられたこととして、学校の行事の変更や部活動の大会が中止になり努力に対する結果を求められないこと、お手伝い等いつもはできている事ができなくなったり、テレビの報道で不安がること、だるさ・微熱・イライラ等の体の不調や自分でコントロールができなくなる等がありました。

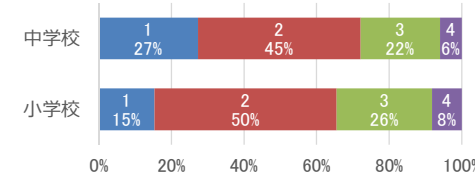
### ⑤ お子さんがメディアとの関わり方について以前（ウイルス流行前）と変化しましたか

ほとんど変わらない1 ⇔ 4 大きく変化した



### ⑦ 外出を自粛する中、お子さんはどれくらい運動（体を動かす事）ができましたか？

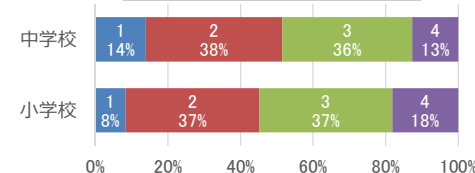
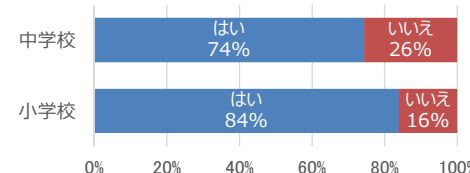
まったくできなかった1 ⇔ 4 よくできた



### ⑥ ご家庭でメディアとのつきあい方何らかのルールを決めていますか？

### はいの方 休校中、そのルールは守られましたか？

まったく守れなかった1 ⇔ 5 よく守れた

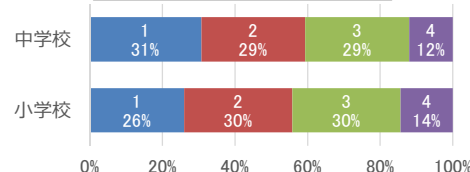


・メディアとの関わり方として、録画したTV番組、YouTubeなどの動画、ゲームなどの視聴時間が増えたお子さんもいらっしゃれば、ニュースも見ようになった、本を読むようになったお子さんもいらっしゃいました。  
・動画を見るのは夜1回だけ、ゲームは学習時間などで頑張った分増やすようにした、利用時間を決めたなどのルールを決めて、ある程度、自粛期間を楽しめるようにした保護者の方もいらっしゃいました。

## II. 保護者のストレスについて

### ① 外出自粛中、保護者の方がストレスを感じる事が増えましたか

ほとんど変わらない1 ⇔ 4 とも増えた



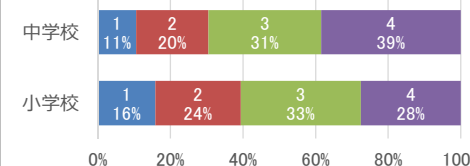
### ② ストレスを解消するために工夫されたことを

・休日は思いっきり家族で体を動かしたり、砂浜や公園に出かけたり、サイクリング、トランプなどのゲーム、テントを張ったり、一緒にご飯を作ったり、一緒にやることのリストを作成したりして、子どもとゆっくり過ごせる機会だと思って楽しんだご家庭も多くありました。  
・生活リズムや子どもの役割分担を決めるなど母親の負担にならないような工夫をしたご家庭もありました。

## III. 学校の臨時休校の対応について

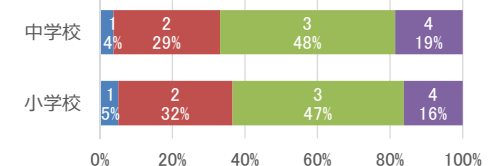
### ① 休校中の自宅学習の時、お子さんの学力の定着に不安を感じましたか

ほとんど感じない1 ⇔ 4 とも感じた



### ② IT(インターネット等)を使った授業について

反対 1    どちらかという反対 2    どちらかという賛成 3    賛成 4



・ITを使用した授業について、災害時にも使用できる、教科書のかわりにタブレットになれば荷物軽くなる、教科書より利用効果がありそうという方もいらっしゃる一方、ITに向き不向きがある、画面が小さい、メディアとの付き合い方に不安を感じる方もいらっしゃいました。今後、セキュリティの確保や利用マナーの教育、配信元の創意工夫、評価指針の事前説明などのご要望も多く、課題もありことわかりました。